



旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信 3月特別号
令和4年3月14日発行

令和3年度 教職員・生徒・保護者・地域による学校評価アンケートまとめ

本校では、今年度の教育活動や目指す学校・生徒・保護者の姿、今年度の学校経営重点目標に沿って、教員21項目、生徒21項目、保護者21項目、地域関係者9項目について、4段階で11月にアンケートを行いました。結果を集計し、評価結果を学校関係者評価委員会において説明し意見を伺うとともに校内で分析を行いました。評価A・Bの項目については次年度も継続した取組を進め、評価C・Dの項目については課題と捉え、具体的な改善策を策定して目標達成に向けて取り組んでまいります。なお、今年度からの取組で、Webによるアンケート回答も行いました。

(※単位は%です。無回答あるいは分からないという回答を含むため、A～Dの合計は100%にならないものがあります。また、教職員の回答者の中には、教員以外の生徒指導に直接携わらない学校職員も含まれています。)

評価評語

A・・・そう思う

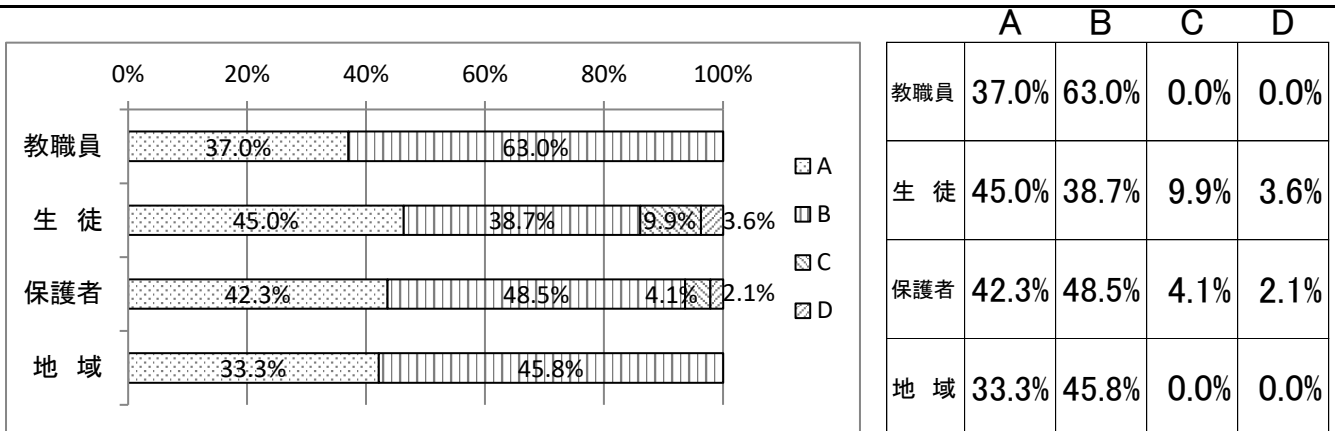
B・・・どちらかといえばそう思う

C・・・どちらかといえばそう思わない

D・・・そう思わない

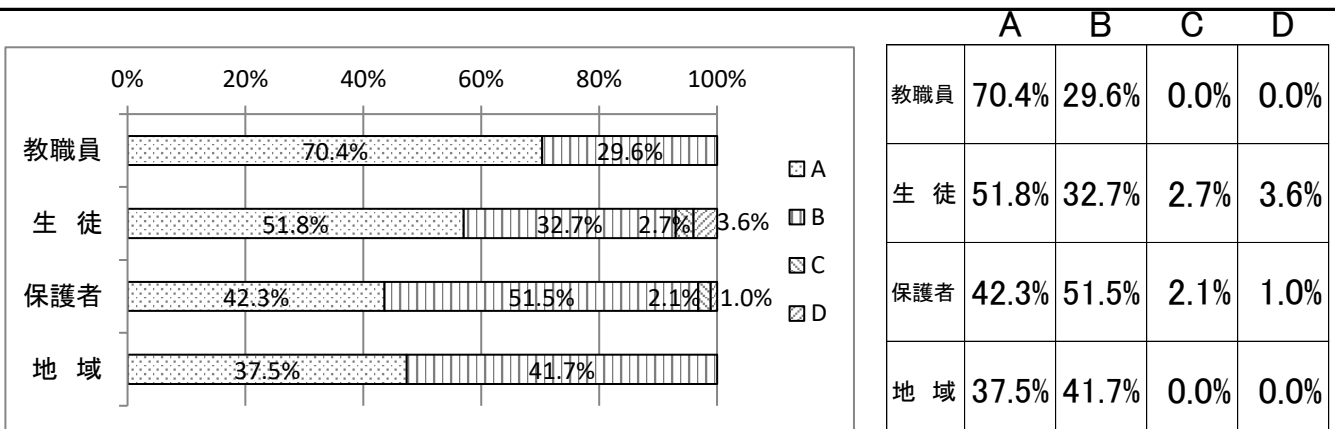
回収数	Web	紙面	合計
教職員	24	3	27
生徒	111	0	111
保護者	49	48	97
地域	13	11	24

① 生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。 目指す学校像：「笑顔あふれる学校」～感動の共有～



☑教職員、生徒、保護者の回答では80%を超える肯定的回答を得られたのが何よりです。しかし、教職員の否定的回答がゼロなのに対して、生徒の否定的な回答が13.5%になっています。生徒が楽しく充実した生活を送れるよう、教職員、生徒、保護者、地域の四者で笑顔あふれる学校をつくっていきます。

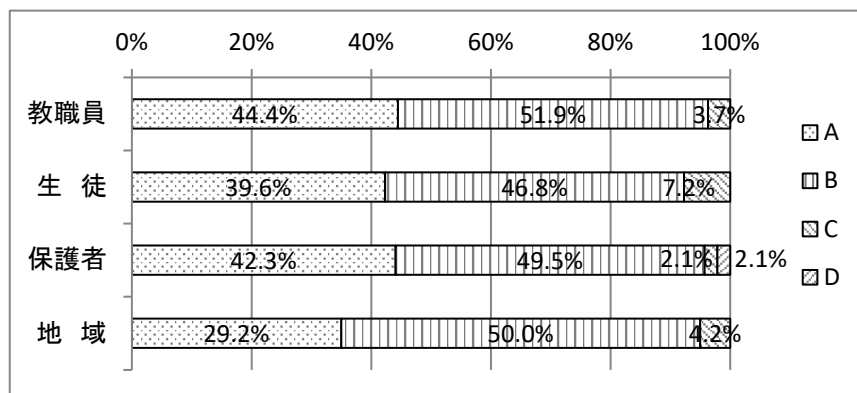
② 旭丘中は、生徒一人一人を大切にされた教育活動を行っている。 主な取組：日常の学習指導・生活指導・進路指導・特別活動における個に応じた指導等



☑概ね肯定的な回答でした。しかし、教職員の否定的回答がゼロなのに対して、生徒、保護者に否定的回答があることを踏まえ、今後もより一層、生徒の悩みに寄り添い、生徒一人一人を大切にする教育を目指します。

③ 生徒は、あいさつや礼儀作法がよくできている。

主な取組：日常生活指導等

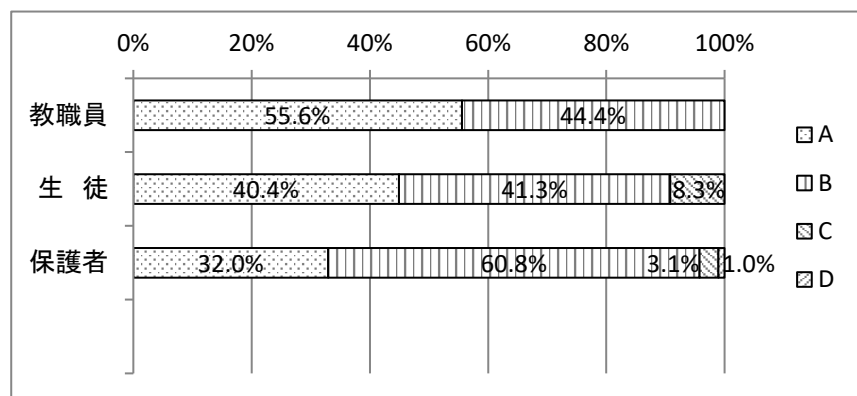


	A	B	C	D
教職員	44.4%	51.9%	3.7%	0.0%
生徒	39.6%	46.8%	7.2%	0.0%
保護者	42.3%	49.5%	2.1%	2.1%
地域	29.2%	50.0%	4.2%	0.0%

☑コロナ禍において「朝のあいさつ運動」などはできませんでしたが、生徒だけでなく教職員もすすんで挨拶をするとともに、継続して挨拶の大切さを指導してまいります。

④ 生徒は、友達に優しさや思いやりの心をもって接している。

主な取組：日常生活指導、命の授業、「特別の教科道徳」の授業等

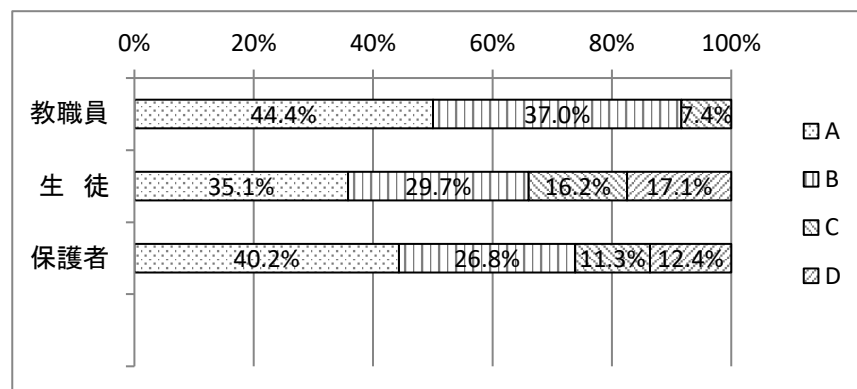


	A	B	C	D
教職員	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
生徒	40.4%	41.3%	8.3%	0.0%
保護者	32.0%	60.8%	3.1%	1.0%

☑教職員の否定的回答がゼロなのに対して、生徒では8.3%、保護者では3.1%の否定的回答がありました。命の授業の講演会、教職員で指導法等の研修を行うなど、すべての教育活動を通して、尊重し、互いの個性を認め合う豊かな心の育成をしていきます。

⑤ 生徒は、給食の時間を楽しみにしている。

主な取組：世界各国・日本各地の献立、給食委員によるメニューの読み上げ等

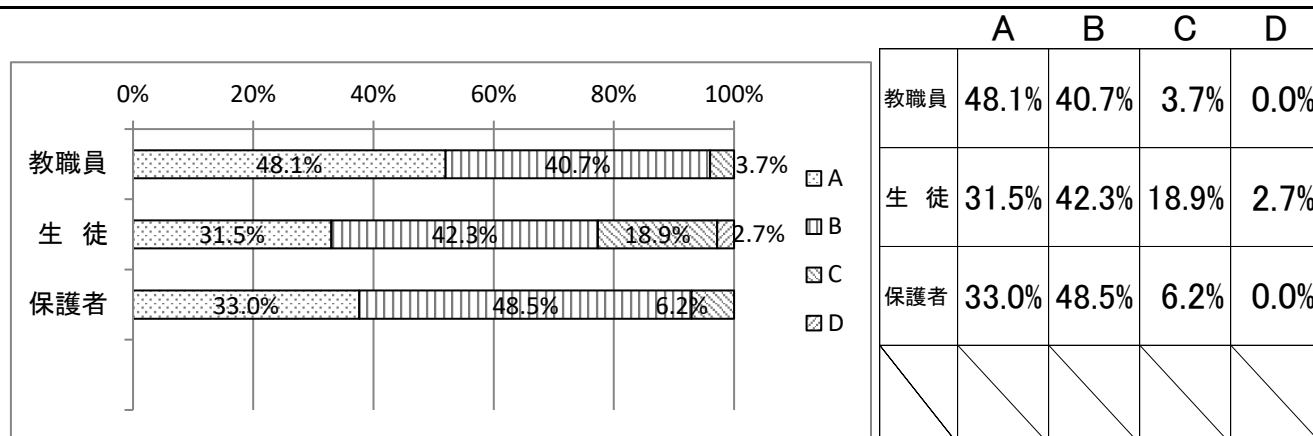


	A	B	C	D
教職員	44.4%	37.0%	7.4%	0.0%
生徒	35.1%	29.7%	16.2%	17.1%
保護者	40.2%	26.8%	11.3%	12.4%

☑生徒では33.3%、保護者では23.7%の否定的な回答がありました。小学校との差があるという意見があります。小竹小は区職員による直営給食ですが、旭丘中の給食は(株)藤江に調理委託され、旭丘小で調理し、トラックで運んできています。委員会活動を活用し、生徒からアンケートをとるなどして、楽しい給食になるよう工夫をしていきます。

⑥ 生徒は、授業に集中して、積極的に学習に取り組んでいる。

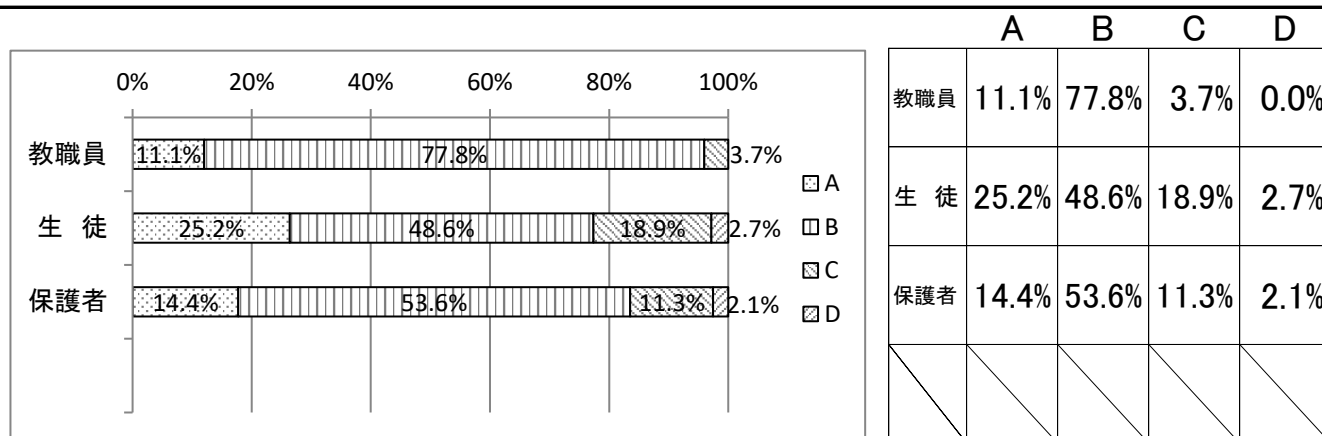
主な取組：少人数指導、学力向上支援講師・学習指導サポーター・学校生活支援員からの援助等



☑教職員や保護者の否定的な回答では5%前後である一方、生徒は18.9%となっています。英語科と数学科では、引き続き少人数授業を実施し、支援員との連携をより強化しながら、生徒一人一人への対応を丁寧に行ってまいります。また、授業展開や教材・教具等の工夫により、教員の指導力を向上させてまいります。

⑦ 生徒は、授業内容を十分に理解している。

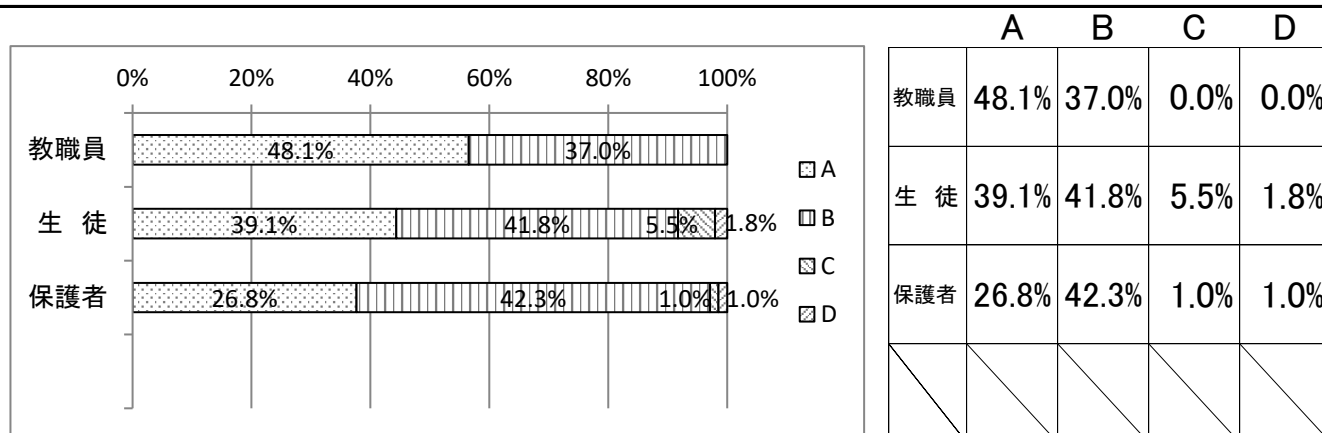
主な取組：授業でのめあての提示、ふりかえりの時間の設定、生徒が主体的に活動する時間の確保



☑生徒および保護者からの否定的な回答が15から20%となっています。新学習指導要領の実施に伴い、生徒が主体的に取り組むような授業展開を工夫してまいります。また、基礎・基本を重視した授業を行うとともに、支援員等を活用して、個に応じたきめ細かい指導をしてまいります。

⑧ 教員は、基礎・基本を重視した授業を行っている。

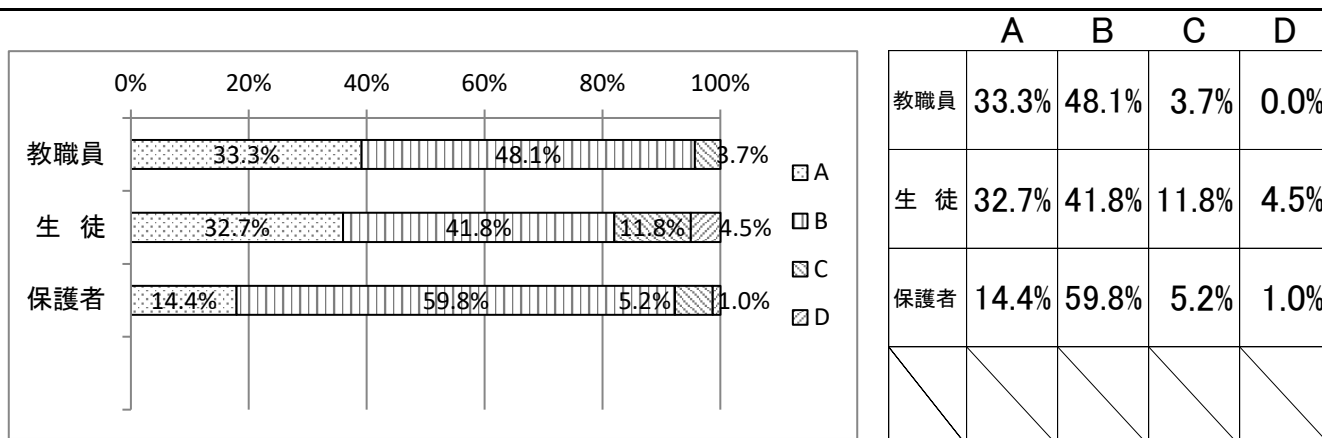
主な取組：教材研究・研修、小中一合同での各教科部会・授業参観、授業改善プランの作成等



☑3者とも概ね肯定的な回答となっています。しかし、教職員がゼロに対して生徒・保護者の否定的な回答があることを踏まえ、こらかも基礎・基本を重視した授業実践に向けてより一層研鑽してまいります。また、学力調査等の結果を踏まえて授業改善プランを作成し、今後の指導に生かしていきます。

⑨ 教員は、授業で、学習意欲を引き出すような工夫ができている。

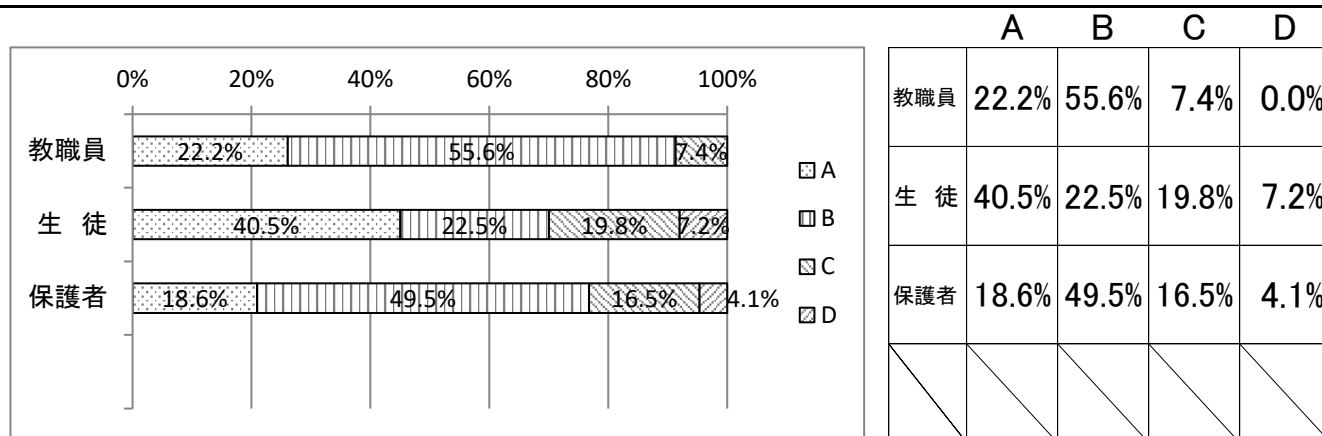
主な取組：教材研究・研修、ICT機器の活用、夏期学習教室、数学勉強会、放課後勉強会の活用等



☑生徒の否定的な回答が15%程度となっています。授業展開や教材・教具等の工夫、各種勉強会を充実させていくとともに、タブレットパソコン等のICT機器の効果的な活用方法について研究・研修を重ね、学習意欲を引き出す工夫をしていきます。

⑩ 生徒は、自分の将来の生き方や進路について考えている。

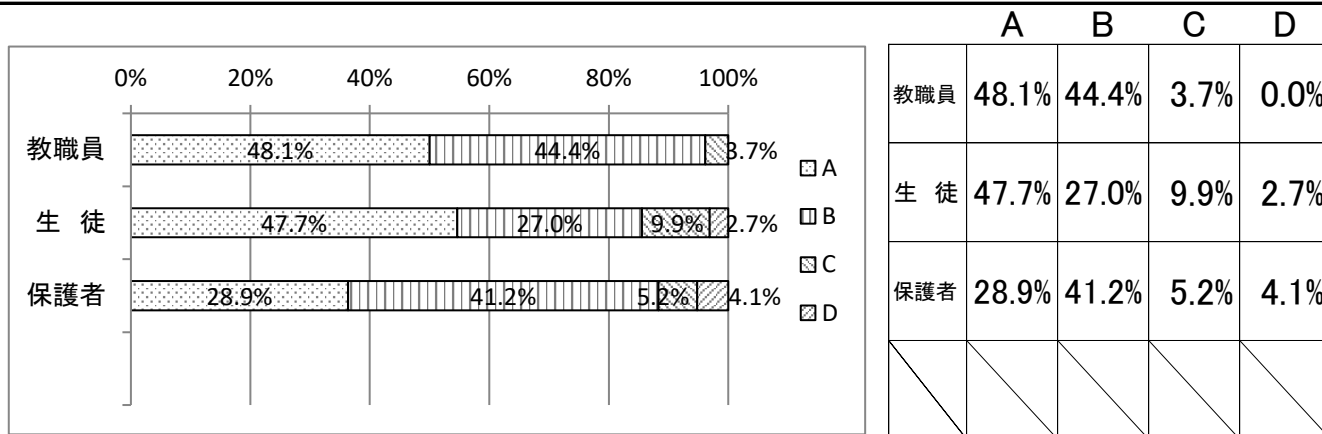
主な取組：キャリアパスポートの活用、三者面談、職業調べ、上級学校調べ、キャリア講演会等



☑教職員の否定的な回答は7%程度ですが、生徒および保護者の否定的な回答は20%を超えていて、認識の差が大きくなっています。中学校3年間にとらわれず、長期的な視点での指導を心掛けていきます。身近な地域人材の活用や体験的な学習、講演を行うことで、様々な経験ができるような教育活動をしていきます。

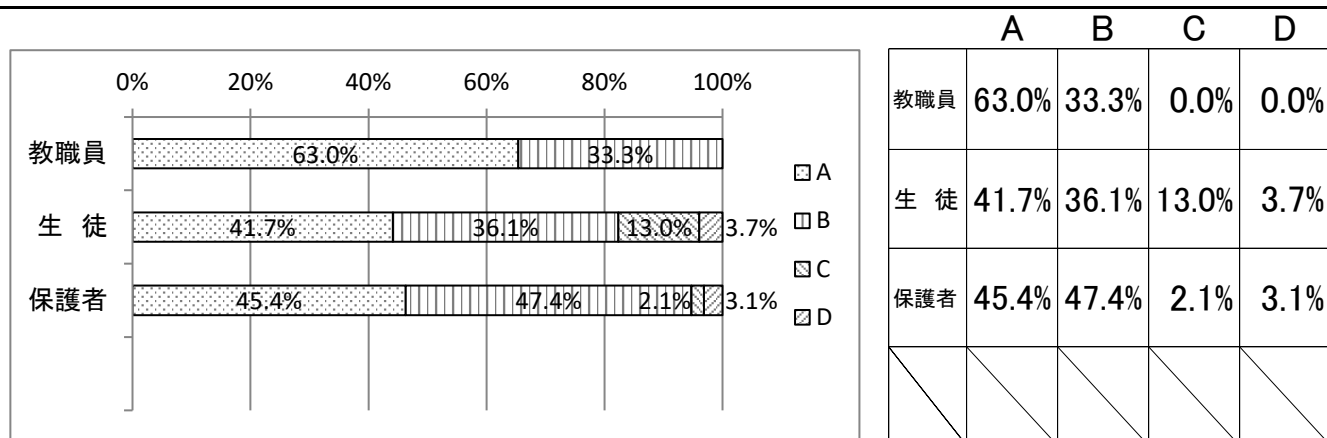
⑪ 旭丘中では、将来に対する進路指導が丁寧に行われている。

主な取組：三者面談、職業調べ、上級学校調べ、卒業生や高校の先生の話聞く会、講演会等



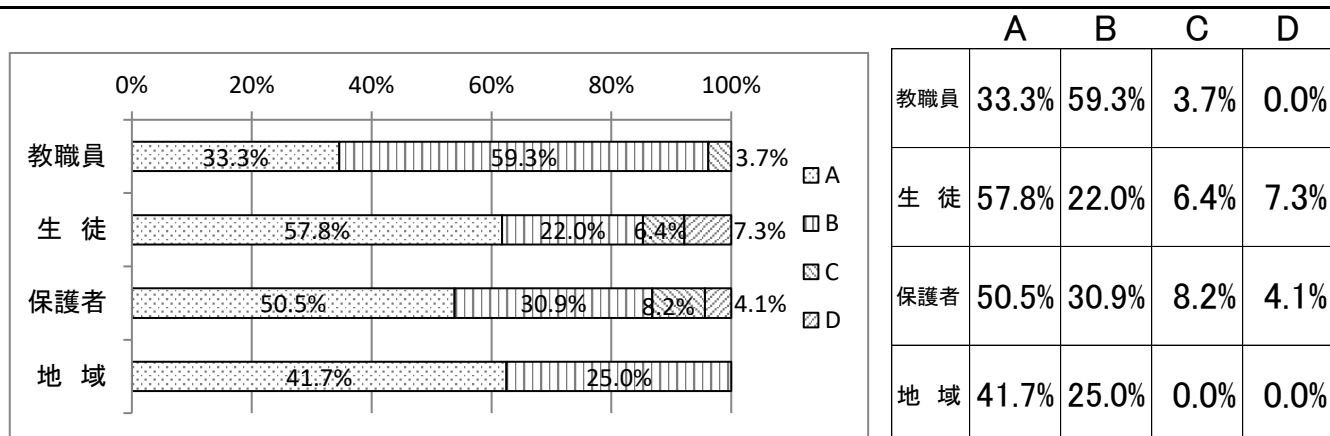
☑教職員の否定的な回答は4%程度ですが、生徒および保護者の否定的な回答は10%近くあり、認識の差があります。学習内容と自分の将来の結びつきを、より分かりやすく指導し、進学指導では様々な情報の提供や三者面談における丁寧な対応を心掛けていきます。

⑫ 生徒は、学級活動や学校行事に積極的に参加している。
 主な取組：生徒会役員選挙、生徒会朝礼、運動会、合唱コンクール等



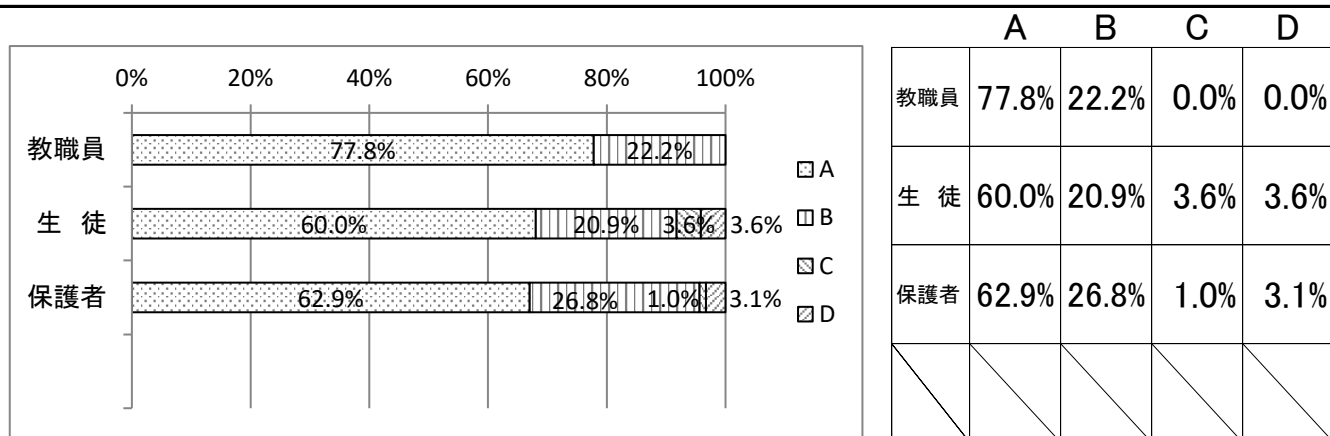
☑新型コロナウイルス感染症のため、行事の縮減、中止が相次ぎ、年間の活動の大幅な変更を余儀なくされました。一方で、生徒会役員や専門委員会などの場で、主体的に活躍する姿が見られました。今後も、生徒がより活躍できるよう指導していきます。

⑬ 生徒は、部活動に積極的に参加している。
 主な取組：日常的な部活動、長期休業日・土・日・祝日の校外での活動等



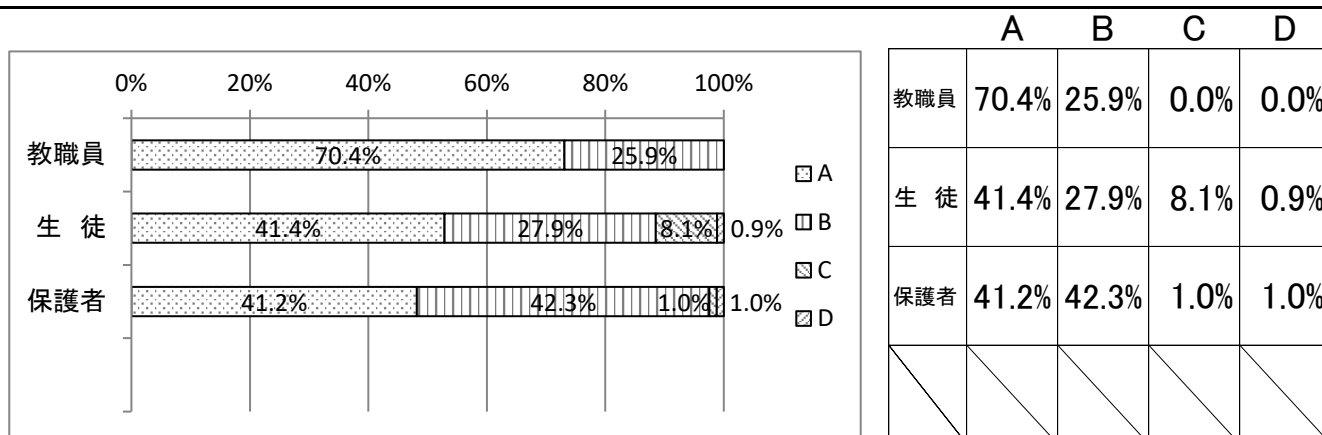
☑新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限されることを余儀なくされています。今年度は、生徒の心身の健康を保つことを目的に、感染症対策を十分に行った上で、回数や時間を制限して活動を行っています。状況をよく見ながら、教職員、保護者、地域が連携を図って生徒の支援をしていきます。

⑭ 旭丘中には、教師による体罰や暴言はない。
 主な取組：体罰防止研修、生徒への体罰調査アンケート、体罰に関する校長面接の実施



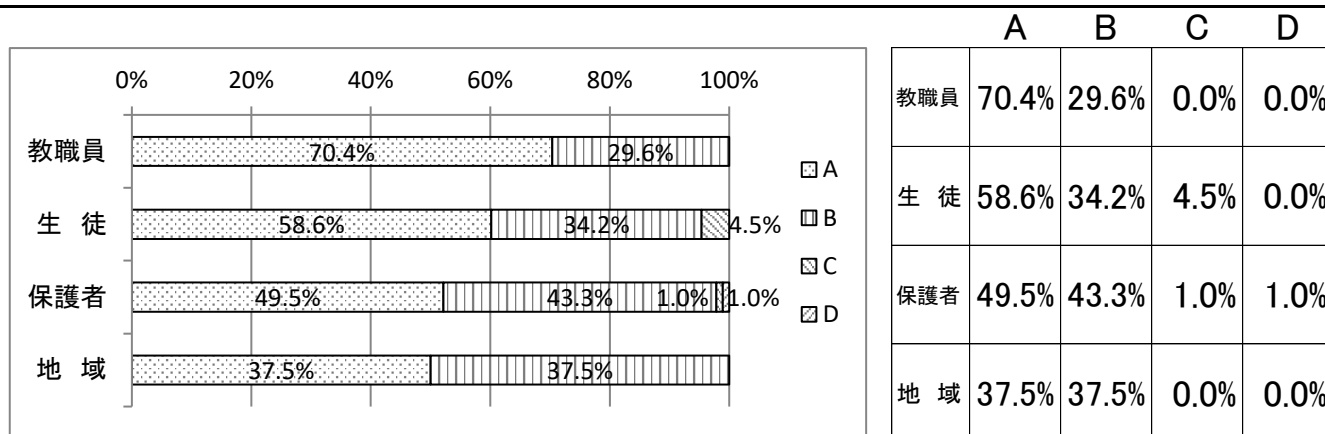
☑体罰調査では「体罰」は報告されていませんが、教師の発言や行き過ぎた指導と感じられる場面があったのではと考えられます。否定的な回答はゼロでなければならないと考えています。日常的に研修の機会を設けて、教職員の人権感覚の向上を図ってまいります。

⑮ 旭丘中は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。
 主な取組：スクールカウンセラー・心のふれあい相談員との連携、三者面談等



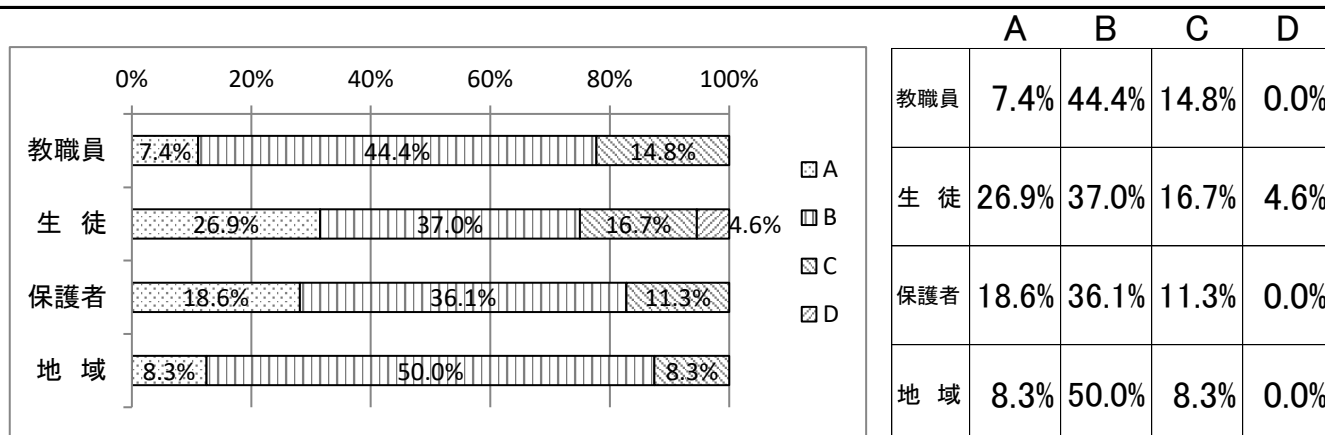
☑教職員の否定的回答がゼロなのに対して、生徒、保護者に否定的回答があります。コロナ禍において増したストレスが生徒の心に影響を与えていると思われます。生徒や保護者の必要に応じてスクールカウンセラーや心のふれあい相談員を活用しやすくするなど、教職員で共通理解を図りながら努力をまいります。

⑯ 生徒は、学校や社会で決められたルールを守っている。
 主な取組：日常生活指導、情報モラル講習会



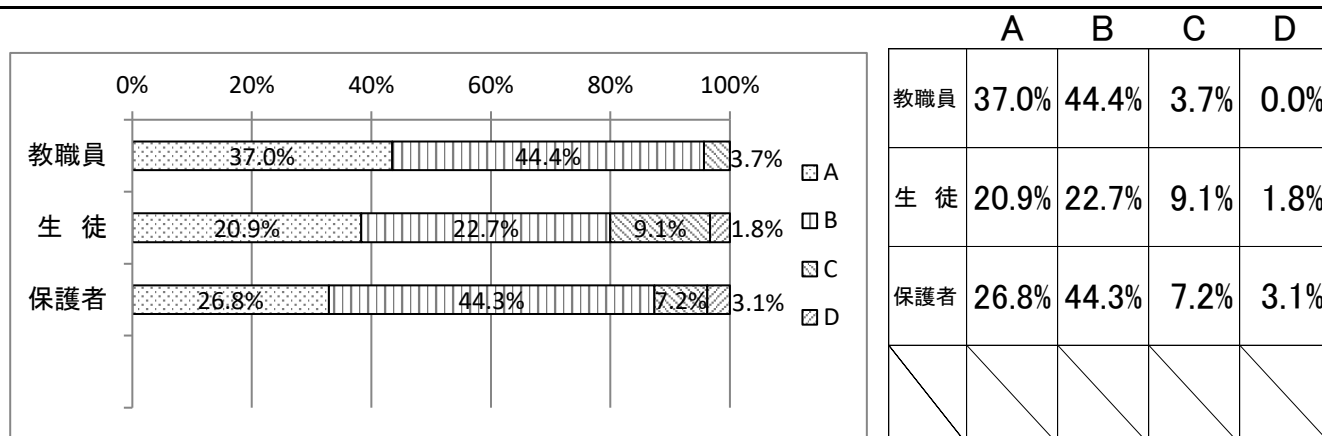
☑今年度も生徒会中心にSNSルールやいじめ撲滅宣言などの見直しを行いました。生徒が主体的に考え、自律していく力を付けることで、社会におけるルールの順守にもつながると考えます。なお、来年度は外部人材等を活用するなど工夫していきます。

⑰ 生徒は、地域社会の一員としての自覚をもっている。
 主な取組：今年度は実施できず



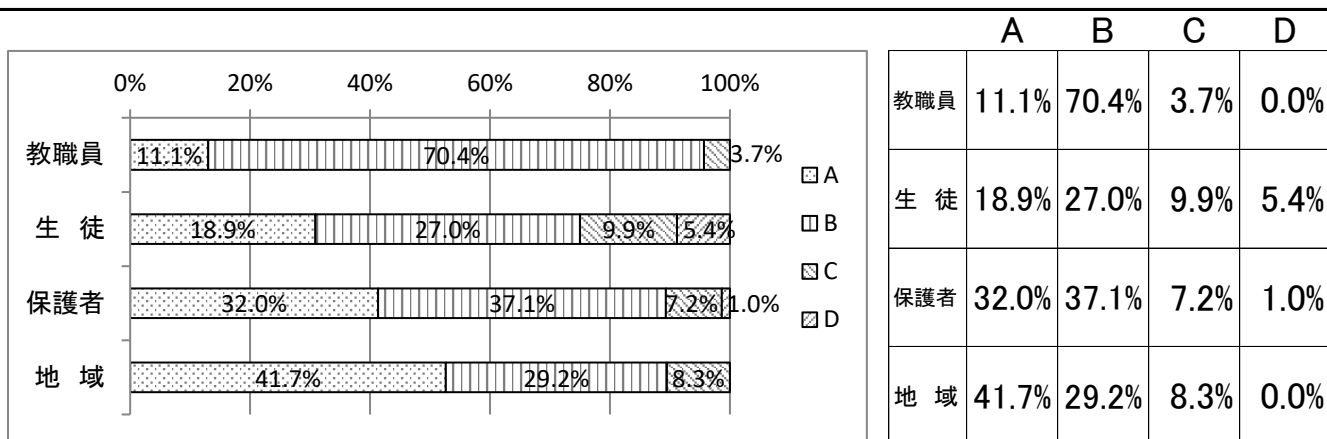
☑今年度はすべての地域行事が中止となりました。職場体験や地域防災訓練、青少年育成桜台地区委員会主催のかかるた会等の次年度の実施を願うばかりです。また、社会に開かれた教育課程の編成を進め、一人一人が地域社会の担い手となるようにESDを推進し、地域の物的・人的資源を学校教育に取り入れていきたいと思ひます。

⑱ 旭丘中は、小学校から中学校への円滑な移行を行うために、小中一貫教育に取り組んでいる。
 主な取組：児童中学校参観、目指す15歳の像の検討、三校合同分科会、D組作品交流会等



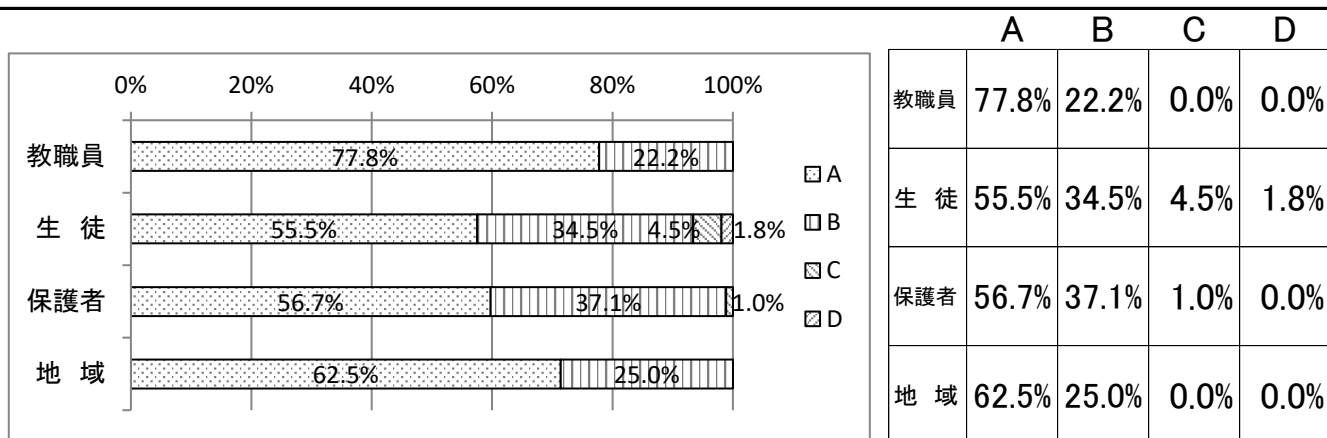
☑小・中一貫を意識した教育活動を今から徐々にすすめていくと良いという意見をいただきました。今年度は、小・中の交流は、ほとんど実施できませんでした。現在の1年生が3年生になった夏休み（令和5年8月）の仮設校舎引越に向け、準備を進めているところです。様々な場面において、小・中一つの学校という気持ちで取り組んでまいります。来年度は、あいさつ運動や生徒会役員と代表委員会の交流や教職員同士の交流等も企画していきたいと思ひます。

⑲ 旭丘中は、地域コミュニティの拠点となるよう努力している。
 主な取組：体育館等の学校施設開放（夜間）



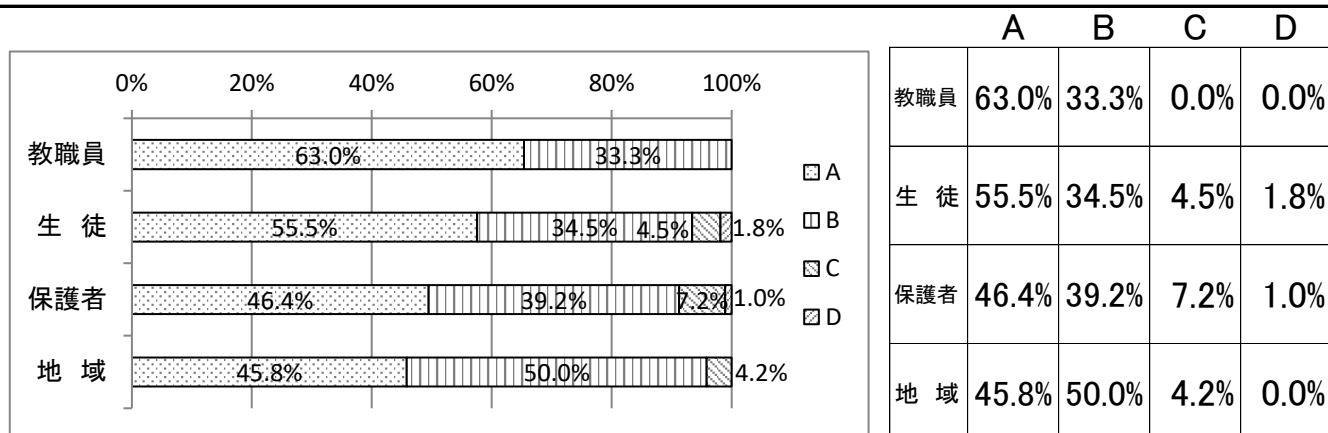
☑残念ながら今年度も地域防災訓練は中止となりました。地域の方より、もっと地域とのコミュニケーションを大切に、行事等で多くの地域住民を招いて欲しいというご意見をいただきました。地域とともに教育活動に取り組み、地域のコミュニティとなるようにしていきたいと思ひます。

⑳ 旭丘中の校内や周囲はきれいな状態に保たれている。
 主な取組：生徒の日常的な清掃活動、用務業務作業員による日常清掃・施設維持・修繕



☑生徒は熱心に清掃活動に取り組んでいます。民間委託の（株）プラントには、丁寧な清掃だけでなく、古くなった箇所を随時修繕していただいています。

⑳ 旭丘中は、学校生活の様子をわかりやすく外部に発信している。
 主な取組：学校便り、学校ホームページ、学年便り、学校公開、道徳授業地区公開講座等



☑新型コロナウイルス感染症のため、学校公開や行事等で学校の様子を見ていただく機会があまりありませんでした。ホームページについて何気ない日常を掲載して欲しいという要望がありました。学校・学年便りだけでなく、ホームページも更に充実させ、発信していきたいと思っております。

㉑ 今後（今年度後半及び来年度）の旭丘中に望むこと。

- ・コロナ禍ではあるけど、日常の学習、行事などを通して、1度切りの中学時代の思い出が残るように。
- ・感染症が拡大しても、オンラインで素早く対応し、休校や短縮授業にならないように。
- ・1～3学年での交流をもっと増やす。
- ・通年行事を復活させてもらいたい。

☑令和3年度は、コロナ禍ではありますが、区のガイドラインに従い、感染症対策をした上で可能な行事を実施しました。来年度、感染状況が更に改善してきたら、コロナ禍でできなかった様々な交流をしたいと思っております。ペア、グループ学習や異学年交流、異校種交流などをたくさん取り入れ、対話の機会を増やし、学びを深めていきたいと考えています。

- ・授業について、もっと生徒に興味をもたせられるように工夫をしてもらいたい。
- ・朝の時間で、勉強の時間を増やしても良い。
- ・タブレットパソコンを無理に使うより、ノートなどを使った方が定着しやすい。

☑学力調査、学校評価等の結果分析から、子供の実態に応じた指導方法を工夫しながら、基礎的・基本的な学習の定着を図ります。特に、数学科と英語科の授業では、1学級2展開の少人数指導を実施し、個に応じたきめ細やかな指導を実施していきます。また、英語科では少人数指導を生かして、発話の機会を多くもつことで、即興的なコミュニケーション能力を育成していきます。

- ・新校舎完成に向けて、今から新しい制服を検討してほしい。
- ・体育着や服装の色指定など、時代に合うように検討の余地がある。

☑小・中一貫教育校開校に向けて、令和4年度から、学校名、教育目標、校歌、標準服等あらゆることを協議していくことになります。
 また、色指定当の生活のきまりについては、生活指導部を中心に見直しをして、職員会議で協議した上で毎年改善を図っています。

本校の学校教育に対しまして、ご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

練馬区立旭丘中学校
 校長 渡邊 重幸